

ネパール研修ツアーでボランティアを肌で感じてきました！（私たちの取組みファイル 2017年度のTOP記事）

『目的』 当NPO法人設立10周年を記念して実施

1. チョウタラ村ではプロジェクトでヨード補給した妊婦の出産後の母子の健康状況を確認するために母子面接すること
2. ボテシパ村ではは救援物資を届き続けてきた震災地の復興状況を視察すること

『経過』

両村にはすでに、公益社団法人アジア協会アジア友の会が、チョウタラ村には、チョウタラ病院附属産院病棟を建築寄附し、その隣村のボテシパ村には水道を引いて水場づくりを何基か支援してきた経緯がありました。両村を管轄エリアにもつチョウタラ病院は当NPOの妊婦ヨード補給プロジェクトの活動拠点であり、妊婦の通院方々母親支援を実施。

2015年4月25日のネパール大震災で殆どの家が全壊してしまい、アジア協会アジア友の会スタッフの典子は、ネパール政府の依頼もあって、この村に日本からの支援の拠点を置いた。壊れた片隅での暮らしの中から、青トタンの仮設住宅が一軒、二軒と建ち始めると、村の復興機運が高まった。そんな矢先、スタッフ・典子はABC放送の「世界の村で発見！こんなところに日本人」の番組で、女優・池上季実子のTVインタビューを受けた。この村の近郊は当NPO法人の活動エリアでもあることから、塩昆布で有名な、スポンサーのフジッコ（株）より、緊急支援物資として「煎り黒豆」をボテシパ村に数回提供頂いた。

『スケジュール』

	地名	現地時間	交通機関	内容 宿泊	朝食	昼食	夕食
① 2/16 金	関西国際空港 バンコック	15:20 集合 17:25 出発 22:00 着	各自 TG673	Dカウンター集合 空港内夕食、ホテル		畿内	自由
② 2/17 土	バンコク カトマンズ ナゴルコット	10:30 発 12:45 着	TG319 専用車	ネパールへ ナゴルコット FORT ホテル 泊	ホテル	畿内	ホテル
③ 2/18 日	ナゴルコット	9:30 ごろ	専用車	・ヒマラヤ山脈、 日の出観賞	ホテル	レスト	ホテル

	チョウタラ			・チョウタラ病院等プロジェクト現地 視察 PHIDReC 合流 チョウタラ・アルニコル H 泊		ラン	
④ 2/19 月	チョウタラ ボテシパ村 カトマンズ	早朝	専用車	・ボテシパ村へ ・地震支援活動視察 ・黒豆支援物資配布 ・PHIDReC 会食 カトマンズ泊	ホテル	村	レストラン
⑤ 2/20 火	カトマンズ	7:00 ごろ	専用車	・朝 ソエンブーナート見学 ・フジッコ 2 名帰国 ・プロジェクト検討会 (PHIDReC) カトマンズ泊	ホテル	レストラン	レストラン
⑥ 2/21 水	カトマンズ	朝	国内航空	ポカラへ ・鍾乳洞、瀧 ・ネパールダンス The Kuti Resort & Spa 泊	ホテル	レストラン	レストラン
⑦ 2/22 木	ポカラ	朝		朝 ヒマラヤ山脈 ・市内観光	ホテル	レスト	ラジャ

	カトマンズ	午後	国内航空	カトマンズ ・市内観光 カトマンズ泊		ラン	ン宅
⑧ 2/23 金	カトマンズ バンコック	13:50 出発 18:25 着 23:15 発	TG320 TG622	バンコックへ 関西国際空港へ	ホテル	畿内	BK K 空港
⑨ 2/24 土	関西国際航空	06:25 着		到着 解散	畿内		

「ボランティア活動スナップ」



ヨード補給で元気に育ったスミナ（2才）ちゃんと母のミルミナさん（チョウタラ村）



ヨード欠乏で聾啞、歩行困難なスリージャン君と10年ぶりに再会（チョウタラ村）



日本の支援で建った仮設住宅（ボテシパ村）



フジッコ（株）より「煎り黒豆」をプレゼント（ボテシパ村）

当日500袋を持参



『提携先 PHIDReC との検討会』実施のあと

「カトマンズ、ポカラでの観光スナップ」

